



2023年11月9日

各位

会社名 株式会社ジーニー  
代表者名 代表取締役社長 工藤 智昭  
(コード番号：6562 東証グロース)  
問合せ先 上級執行役員(CFO)兼 菊川 淳  
投資戦略部部長  
(TEL. 03-5909-8177)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：工藤智昭）は、2023年11月9日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ2023年5月11日に公表いたしました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期業績予想を修正することを決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上収益	売上総利益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純 利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,600	百万円 7,800	百万円 2,000	百万円 1,900	百万円 1,500	百万円 1,500	円 銭 84.78
今回修正予想 (B)	8,400	6,600	1,800	1,500	1,300	1,300	73.50
増減額 (B - A)	-1,200	-1,200	-200	-400	-200	-200	-11.28
増減率 (%)	-12.5	-15.4	-10.0	-21.1	-13.3	-13.3	-13.3
(参考)前期実績 (2023年3月期)	6,455	5,142	2,457	2,279	2,110	2,114	119.52

(注) 23年3月期はかねてからの投資先であった Zelto, Inc. を子会社化したことに伴う段階取得差益等が発生し、これを除いた営業利益は11.1億円となります。

#### 2. 修正の理由

当社は2023年5月11日に公表した中期経営計画の通り、「誰もがマーケティングで成功できる世

界を創る」というパーパス実現のために、FY2030 までの期間を 3 つのフェーズに分け、最初のフェーズとして改めて広告プラットフォーム事業の強化を進めて参りました。

市場で競争力のある成長を見せているものの、通期着地想定を改めて算定したところ、2024 年 3 月期の連結業績予想については売上収益及び売上総利益に関して当初計画との乖離が見られたため、通期業績予想の下方修正が必要であると判断いたしました。

売上収益の減退に関する主たる内訳は、広告プラットフォーム事業が 5.2 億円、マーケティング SaaS 事業 2.7 億、海外事業が 2.8 億円(セグメント間の内部取引 2 億を除く)ほど当初計画を下回る想定です。それに伴い、売上総利益以下の水準に関しても従来予想を下回る見通しとなりました。

また、アーンアウトの将来の支払金額の減額や下期販管費の見直し等を行い、通期の営業利益予想については、当初計画より 2 億円程度下回る水準に留まりました。

なお、FY2025 における経済環境の想定は中期経営計画策定時と変更はないため、FY2025 の計画数値に係る修正はございません。

上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は 今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上